

## 会議結果報告書

- 1 会議の名称  
令和3年度第2回光市立図書館協議会会議
- 2 開催方法  
書面開催  
提出期限 令和4年2月15日(火)
- 3 提案事項  
10件
- 4 会議の議事録(要旨)

### 議題1 令和3年度事業の実施状況について

(委員)

電子書籍の購入予算、購入点数、利用状況はどうか。

(事務局)

令和3年度の予算額は66万円。令和4年1月末時点での購入点数は271点、新規登録者数は191人(累計登録者数538人)、貸出点数は2,247点となっています。

(委員)

新型コロナ休館中の電子書籍の利用状況は開館中と比較してどうですか。

(事務局)

休館中とその前月を比較すると増加傾向が確認できます。

(委員)

臨時休館中はもちろんですが、曜日や時間にとらわれず、いつでも利用できる電子図書館の周知については、新たな利用者を増やしていくためにも大切であると思います。

今年度は学校やコミュニティセンターへの出前体験会等に取り組まれています。コロナの影響でせっかくの計画が中止になったことも多かったようで残念です。

学校については、現在一人一台タブレットを持っていますので出前体験会が実施されると効果が大きいと思います。

あわせてインターネットによる検索や予約についても周知し、どこにいて

もいつでも図書館の本と出会える楽しさを伝えていけるとよいと思います。

若い世代の利用を促進するためにも、学校と連携できることを願っています。

(事務局)

電子図書館の活用については、「第4次光市子どもの読書活動推進計画」に基づき、「電子書籍を活用した読書活動の推進」として新たに取り組んでまいります。

「新しい生活様式」を踏まえた読書活動や学習活動を、学校と連携し、推進していきたいと考えております。

(委員)

「オンライン・ビブリオトーク～私のイチオシ角田光代作品～」の「ビブリオトーク」という言葉を私は知りませんでした。

タイトルから想像して、多分おすすめ本の紹介をすることだろうと思いました。「官」でよく使われる横文字は意外と浸透していないことが多いです。ネットに疎い世代にも分かりやすい言葉選びも場合によっては必要かと思えます。

(事務局)

用語の使い方に関しては、注釈をいれるなどわかりやすい周知の方法に努めてまいります。

## 議題2 令和4年度事業案について

(委員)

コロナ禍が落ち着いたら学校の児童生徒の図書館見学会を一年一回は行ったらよいと思います。

本の紹介だけでは不十分でしょう。

ボランティアの方々のお話はきっと役立つと思います。

(事務局)

職場体験や見学会等は、子どもの読書活動を推進するうえで非常に重要であると考えています。光市立図書館ボランティア活動協議会と連携を図りながら、多彩な読書活動に取り組んでまいります。

(委員)

3 子どもの読書活動を推進する「子どもの読書活動支援図書館」

(1) 「第4次光市子どもの読書活動推進計画」に基づく新規事業開始

・電子書籍を活用した読書活動の推進

・次世代ボランティア（中学生・高校生）の育成

上記2点については、学校現場とも大きく関係しているところであり、どのような関わり方ができるか今後検討していきたいです。

あわせて、子どもの読書習慣を高める上で、各中学校で発行している「図書だより」的なものを図書館HPで紹介してもらうのもいいのではないかと考えています。

(事務局)

子どもの読書活動推進においては、学校との連携が必要となります。効果的な取組ができるよう、担当者同士の連携がとりやすい環境を整えながら、相互に連携を図りたいと考えています。

(委員)

令和4年度光市立図書館事業計画(案)は、令和3年度に準ずるものになっています。ぜひ令和3年度にできなかった分も令和4年度に実行できるよう願っています。

(事務局)

引き続き新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、オンライン開催も考慮し、各種事業の実施を行っていきたいと考えています。

### 議題3 各委員からの提案事項等について

(委員)

電子図書館を推進されていますが、利用される人は多いのでしょうか。ブルーライトをあびる時間がこれ以上増えると目が疲れそうなので、電子図書を利用しようという気になれず、まだ1回も利用したことがありません。本の方が俯瞰できるので、やっぱり紙の方が好きなのですが、古い考え方でしょうか。DX時代の図書館は、どんどん電子図書に置き換えられていくのだろうかと思ったりもします。

(事務局)

紙の本、電子書籍のそれぞれの良さがありますので、状況に応じて、利用者が気軽に利用できる環境整備に努めてまいります。

### 議題4 その他

(委員)

コロナ禍で臨時休館が続く中、予約資料の貸出しを行い、利用者と本をつないでいただいていることを、有難く思っています。

(事務局)

新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は二度の臨時休館となりましたが、今後とも利用者サービスの継続ができるよう努めてまいります。

(委員)

徳山は駅に図書館があるからいいなあと思います。光駅にも図書館があったら、どんなにいいでしょう。新しい駅舎を作る構想の中に入れてもらいたいです。

(事務局)

図書館のあり方については、重要な検討課題であることは認識しております。これからの図書館のあり方について、調査研究してまいります。

## 5 問合せ先

光市立図書館

電話番号：0833-72-1440